

ようこそ

YOKOSO

03

2026 MAR VOL. 134

無料

Expatria
Mobility Redefined

すべての駐在員管理サービスを、
ワンストップで!

パンフレットはこちら



+91-95991-98950

お問い合わせください

enquiry@expatria.in



#happyholi

FORMULA GROUP
Mobility Managed.®



一つの窓口から全ての希望を モビリティのフォーミュラグループ



お住まい &
商業スペース探し



ドライバー付き
レンタカー



FRRO/FRO全般
お手続きサポート



リケーション
サービス



コーポレート
ハウジング

www.formulaindia.co.jp



Immigration

FRRO/ビザ関連サービス

煩わしい書類業務を一掃。
フォーミュラエキスパートの的確な
アドバイスでストレスなく登録、延長、
更新、住所変更を。

ご提供サービス



お住まい&
商業スペース探し



サービス
アパートメント



ドライバー付
レンタカー



お引越し
サービス



ツアーパッケージ
ご手配



MobiRelo Technology for Everyone



お問い合わせはお気軽に私たちジャパデスクまで!



長谷川 大海
日本



イシャ ヴィドワンス
ムンバイ



土橋 美由紀
デリー-NCR



ドリチカ スタン
デリー-NCR



ヴィディ ジェーン
デリー-NCR



タンヤ エーブル
デリー-NCR



シュリシティモハンティ
デリー-NCR

お問い合わせ: [日本語可] +91-99100-13038, +91-96502-99556 | [英語] +91-98181-97782

メールアドレス: enquiry@formulaindia.com | ウェブサイト: www.formulaindia.co.jp

人材移動とビジネス継続支援

変化する時代における、企業の安定と成長を支える

人材の異動や契約更新が増える中、EMSは法令遵守を徹底しながら。人材管理・給与計算・ファシリティ・人事まで、企業活動を止めることなく安定した運営を実現します。

EMSのビジネスサポートサービス

- ✓ ビジネスコンサルティング・法規制対応支援
- ✓ 契約人材サービス（ホワイトカラー・ブルーカラー対応）
- ✓ 採用支援・人事コンサルティング
- ✓ ファシリティマネジメント・清掃管理サービス
- ✓ 給与管理・法定コンプライアンス対応
- ✓ バックグラウンドチェック（身元確認）サービス



なぜ EMS なのか

人材の流動化が進む今、企業には「明確さ」「継続性」「法令遵守」が求められます。EMSは、特に契約更新が集中する時期においても、安心して任せられる確かなサポートを提供します。

2026



Contact Us

+91-95991-98951



info@emsinfo.in



eminence management
solutions private limited

For more details : visit www.emsinfo.in



会社案内ダウンロード

20
26



Expatria
Mobility Redefined

**国を越えることは、
単なる決断ではありません。
人生の大切な
旅路です。**

移民・ビザ・リロケーションの
専門サポートで、安心して次の
一步を。

就労や留学などのご移動に際し、
最初の一步から定着まで、
安心して進められるスムーズな
移行をサポートします。

なぜ EXPATRIA なのか？

確かな移民・ビザの専門知識

経験豊富な専門チームが、ビザ、FRRO、各種
コンプライアンスを一括対応。



正確さと法令遵守

書類作成から認証、行政対応まで、細部まで
丁寧に管理します。



ビザを超えたトータルサポート

住居、リロケーション、定住支援まで、信頼
できるパートナーとして対応。



一人ひとりに合わせたサポート

個人、家族、法人それぞれに最適なソリュー
ションを提供します。



スムーズな新生活のスタート

計画段階から到着後まで、安心して「暮らせ
る」環境を整えます。



包括的な移民・リロケーションサービス

ビザ・入国管理サポート



ビザ・FRRO手続きサポート



書類の認証・翻訳サービス



行政機関対応・代行サービス

リロケーション・定住支援



トータル・リロケーションサポート



住居手配・契約管理



ペットの海外移動サポート

グローバル住宅ソリューション



家具付きサービスアパートメント



短期・長期賃貸契約対応



法人向け社宅・滞在施設

どこへ向かう旅でも、安心して到着し、快適に暮らせるよう私たちがサポートします。



Ms. Srishri Sandooja



Mr. Lavanyo Singh



Ms. Sangita Sarmah



Mr. Rajeev Nair



Mr. Kushogro Singh



Ms. Razia Devi

VISA & FRRO
SERVICES

LEGALIZATION &
TRANSLATION

GOVERNMENT
SERVICES

RELOCATION
SERVICES

FLEET
MANAGEMENT

JAPANESE
HELPDESK

meera samuh corporate services pvt. ltd.

Head Office : Suite 435-436, Tower-B, Spazedge, Sohna Road,
Sector- 47, Gurugram (Haryana) - 122018

WEBSITE:
www.expatria.in

MAIL:
enquiry@expatria.in

LANDLINE:
0124-4505600

24*7 HELPLINE:
+91-95991 98950

JAPANESE HELPDESK:
+91-7428833587

カラオケ



テーブルチャージにつきましては、以下の料金となっております。

- ① ラウンジ 料金 [18:00~01:00]
おひとり様 1000ルピー 【カラオケ2曲無料+ピーナッツ付き】
- ② プライベートルーム 料金 [18:00~01:00]
おひとり様 2000ルピー 【ビール1杯無料+カラオケ歌い放題+ピーナッツ付き】
- 5階席 テーブルチャージ Rs 2,500

- ◆ 女性スタッフへのマナーのお願い
- ◆ 肩を組んだり抱きつく等の行為は、禁止させて頂いております。
- ◆ お客様と同じソファーに座ることもご遠慮させて頂いております。何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。
- ◆ 【レディースドリンク 400ルピー 杯】
- ◆ ボトル キープ & スペシャル オフアー
- ◆ 購入日から、3ヵ月までとさせて頂いております。
- ◆ 毎月、特定のボトルを値引き価格で、購入できる日があります。【女性スタッフにお尋ねください】

● +91-98181-00121, +91-92055-27206, +91-84139-73673 英語対応 ● 0124-4929292



Japanese Restaurant

AZABU 麻布

Azabu Restaurant provide authentic Japanese food and Japanese style Chinese food

営業時間 Timing

昼食 12:00 ~ 15:00 | ラストオーダー 14:30

夕食 18:00 ~ 22:00 | ラストオーダー 21:45

年中無休 All Days Open

Tel: +91-84477-58638



@AZABU INDIA

CLARENS
Hotel

Clarens Hotel
Plot 363-364, Sector-29
Gurugram, Haryana, 122001
☎ +91-98181-00121

深夜
SHINYA

HYATT
REGENCY
GURGAON



Twilight HOURS

厳選された銘酒とワイン、
1杯のご注文でもう1杯。

時がゆるやかに流れるとき、
真の体験がはじまる。

月~日 19:00~23:00

*T&C Apply

WORLD
OF
HYATT®

HYATT REGENCY GURGAON

New Delhi NCR, NH48, Sector 83, Gurgaon-122004 | +91-93558-16517 (英語) | gurgaon.regency@hyatt.com

(グルガオンやIMT Manesarのビジネス拠点に近接)

HYATT
DINING
CLUB



THE SMILE ABODE

Home for Exceptional Dental Care



治療内容

- ガイド付き&非ガイド付きインプラント
- 歯列矯正 (金属、セラミック)
- 歯の根幹治療
- 審美歯科 & 笑顔のデザイン
- クラウン、ブリッジ、ベニア & 義歯
- 小児歯科、その他ご相談ください
- 痛みの少ない根管治療



インビザライン (透明で目立ちにくい)

インビザラインは1200万人以上の治療実績があります。効果が高く、評判のインビザライン 透明なマウスピースは取り外し可能

Smila Abodeは、精密さ、思いやり、そして安らぎが完璧に調和した歯科医院です。日本の「おもてなし」の精神のように、あらゆる仕草に真心あふれるおもてなしが反映されるように、スマイルアボードでは、すべての患者様が大切にされ、尊重され、安心できる雰囲気を作り出しています。

当院には専門医が揃っています。矯正歯科医 (ブラケット・アライナー対応)、グルガオン認定インビザライン提供医、優しく丁寧な小児歯科医、そして痛みの少ない親知らず抜歯で定評のある経験豊富な口腔外科医が在籍しています。



各種保険利用が可能です | 日本円もご利用いただけます | 日本語ヘルプデスク

THE SMILE ABODE

📍 GF 46, M2K Corporate Park, Block N,
Mayfield Garden, Sector 51, Gurugram,
Haryana 122003

Appointments Only

📞 +91-88616-77029 (英語)
+91-70151-36722 (日本語)

✉️ thesmileabodegurgaon@gmail.com

🌐 www.thesmileabode.com



**DIA PARK
PREMIER**

H O T E L



RAIFU

グルガオンの中心部で、日本の真髄をご体験ください。RAIFUでは、情熱と丁寧な心を込めて作り上げた、本格的で独創的な日本料理をご提供いたします。明るく広々としたダイニングホールは、ご家族の集まり、ビジネスランチ、お祝いなど、様々なシーンに最適な居心地の良い空間です。店のメニューは、日本の食文化を象徴するバランス、新鮮さ、そして洗練された味わいを反映しています。

ご昼食: 12:00~14:30

ご夕食: 18:00~23:30

BOOK YOUR TABLE
テーブルを予約する

+91-124-460 4600 / +91-99994-77551 (英語)
353-357, Sector 29, City Centre, Gurugram,
Haryana, India 122001
sales@parkpremierhotels.com (英語)



アメリカ風バーベキュー

じっくり燻して香ばしく焼き上げました



アメリカ風バーベキュー
PASTRAMI CUBANO



チリドッグ
CHILLY DOG



ふわふわのペイクドポテトとマリナラソース
BAKED FLUFFY POTATO WITH MARINARA SAUCE



グリルウシシタ
GRILLED RIVER SOLE FISH



ベーコンステーキ
BACON STEAK



カリフラワーステーキとベビーポテト
CAULIFLOWER STEAK WITH
BABY POTATO

THE PIT GURGAON

📍 Shop No 21 Ground Floor, Global Foyer Mall, Golf Course Road, Sector 43, Gurugram - 122009

ご予約はコチラの電話番号から承ります。+91-96676-65122 (英語)



SMOKED & GRILLED

🕒 月～日 12:30～23:30 📧 info@naturollfoods.com

お知らせ お会計から15%割引! (有効期限:2026年3月31日)

その他の情報

- | | | | |
|----|---------------------------------|----|--|
| 18 | asksiddhi - インドをもっと知ろう | 42 | 七つの島から一つの「粘性のある餅」へ: ムンバイ・カトリックの宿命とアイデンティティ |
| 22 | 記憶の中のミルフィーユ: デリーの「L'Opera」 | 46 | asksiddhi - インドをもっと知ろう |
| 32 | 生理の不安を減らし、女性の仕事を増やすー結び手の「Cotoh」 | 54 | インドにおける日系グローバル・ケイパビリティ・センター(GCC) |
| 36 | インドの「先生との距離」は近い? 遠い? | | |



記憶の中のミルフィーユ:
デリーの「L'Opera」



生理の不安を減らし、
女性の仕事を増やすー結び手の「Cotoh」



七つの島から一つの「粘性のある餅」へ:
ムンバイ・カトリックの宿命とアイデンティティ

広告

- | | | | |
|----|--|----|--|
| 1 | Meera Samuh Corporate Services Pvt. Ltd. | 29 | Lancers International School |
| 2 | Eminence Management Solutions Pvt. Ltd. | 30 | DPS International Edge |
| 4 | The Clarens Hotel | 31 | Little Unicorns International Garderie |
| 5 | Hyatt Regency Gurugram | 34 | American Embassy School |
| 6 | The Smile Abode Dental | 35 | GD Goenka Global School |
| 7 | Dia Park Premier Hotel | 38 | Prokinesia Healthcare |
| 8 | The Pit | 39 | UrbanGrey Furniture |
| 10 | The Pasta Bowl Company | 40 | Asuku India |
| 12 | DiGhent Café | 41 | Yeti The Himalayan Kitchen |
| 14 | Overseas Courier Service Co., Ltd. | 45 | BANNG |
| 16 | Kargo League | 48 | Central Park The Room |
| 17 | Complete Solutions Service Apartment Pvt. Ltd. | 49 | Avalon Courtyard Residences and Suites |
| 23 | The Imperial Stitch | 50 | Gonzo |
| 24 | Uunique Consulting | 51 | Yume Japan |
| 25 | Yasuragi Hotel | 52 | DR. Anmol Chugh |
| 26 | Aastha Jewels | 53 | P.I. Prestige International India |
| 27 | Bhavya Packaging | 56 | Formula Group |
| 28 | King's College UK Gurugram | | |

「ようこそ」は、インドに滞在されている、またはインドで勤務されている日本人を対象に、ライフスタイルやトラベル情報などをご提供しているフリーペーパーです。



メールでのお問い合わせはこちらをスキャン

出版社名: Yokoso Magazines

出版情報: 無料月刊マガジン / 年12回

配布エリア: Delhi, Gurgaon, Noida, Neemrana, Manesar

ご協力者芳名:

デシュムク 陽子 / 山田幸彦 / ナラヤニ / KRAYMAN LLP /
レーケッシュ・サイニー / ジェー・アー・サクセナー



the pasta bowl company



料理は15パーセント引

割引適用には、こちらのページをお持ちください!

(有効期限:2026年03月31日)

+91-99719-50077 (英語)、+91-99719-70077 (英語)

+91-124-4375666



インド最高のカフェを決める
「Best Cafe India 2022」を受賞

Travel and Leisure India and South Asia

Times Food Award for Best Café

受賞歴7回の実力派



DiGhent Café

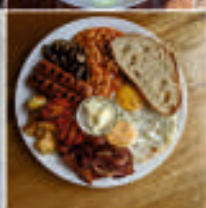
208, Level 2, Cross Point Mall (Galleria Market向かい), Gurgaon

① 月～日 08:00～23:00 | ワインやビールもご用意

ご予約はコチラの電話番号から承ります。+91-99101-41255 (英語) 定休日なし



『DiGhent』はゲルガオンのCross Point Mallで本格ヨーロッパ料理とベルギー料理を提供しているカフェです。 当店では料理はもちろんのこと、お食事体験にも古き良き時代のヨーロッパを再現しています。 国人駐在員にとっては、もしかすると故郷を思い起こさせるものかもしれません。 都市で暮らすインド人にとっては、古いヨーロッパの魅力に浸れる幸せな空間になっています。



素朴で温かみがあり、くつろげるバランスを追求した『DiGhent』のインテリア、おいしいだけではなく、力強い個性に満ちた、新鮮な食材を味わえる食事、そして温かく歓迎の心をこめたサービスは、自然、文学、ボヘミアン、ミニマリズム、そして心の底からの楽しみを表現する、当ブランドの哲学の延長です。

帰国時の荷物に

お困りの

単身赴任のみなさん。

OCCS
が

安全・安心・確実に

日本までお届けします。

えっ？
なに？
!?



OCS

おてがる帰国便



速さが違う！
航空便でスピーディー



ANAグループの
国際宅配便だから安全確実！



出国日の直前まで
ゆっくり準備！



帰国してからも
約1週間で配達



一時保管が可能！
日本帰国前に旅行をする人に便利



スーツケースも運べます！



インドのご自宅まで
集荷にうかがいます



お値段は総量で計算!!
何個送ってもお得な料金設定



問い合わせ先

OCS-India デリーオフィス

TEL: +91-11-6920-1800

URL: <https://www.kikokujapan.com/>

詳しくはこちら





あらゆる経路に対応
したソリューション



インド大手貨物および物流 ソリューションを提供

- ☑ インバウンドおよびアウトバウンド物流 (航空および海上貨物輸送)
- ☑ 相互貿易および積み替え
- ☑ 税関の促進とDGFTのサポート
- ☑ 寸法超の貨物の移動と通関手続き
- ☑ プロジェクトの転送、承認および調整
- ☑ 相談窓口 (政策、手続き、異議申し立て、コンプライアンス)
- ☑ 上陸許可証と第三国移動の切り替え
- ☑ 世界中の拠点でのマーキングとラベリング
- ☑ 貨物のルート変更と世界各地での集荷/配達



海上輸送



航空輸送



鉄道および道路輸送



プロジェクトの転送

低料手で
手間を省ける
サービス

全世界
560以上の
拠点に所在

ゼロエラー
保証

KARGO LEAGUE LOGISTICS PVT. LTD.

ISO 9001:2008 & ISO 14001:2004 certified company

4/45 B, Near Bank of India, Main G. T. Road, Sri Ram Nagar, Shahdara, Delhi - 110 032

T. +91 11-6470-1755, +91-98733-81755 E. arunk@kargo-league.in www.kargo-league.com

Accreditations and Alliances:



AHMEDABAD · DELHI · MUMBAI · BANGALORE · CHENNAI · COCHIN · COIMBATORE · JAIPUR · HYDERABAD · GOA · TUTICORIN · HONGKONG

家具家電付きサービスアパートメント

仲介手数料
ゼロ

Complete Solutions は、不動産やゲストハウス、サービスアパートメント、ゲストハウス、家具家電レンタルなどを扱うリースサービスプロバイダーで、2008年からデリー-NCRの1,200人以上のお客様にサービスを提供しています。お客様のニーズと要件にあう最適な物件を最良の価格で提供いたします。



Complete Solutionsでレンタカー

- ✓ お車のレンタルは、もっと簡単に便利に!
- ✓ Complete Solutionsはインド全土でフレキシブルなレンタカーサービスを提供、ビジネスパートナー様の安全と快適を保証します。
- ✓ 主な自動車ブランドの新车やSUVをご提供しています。
- ✓ 長期間レンタカー
- ✓ 短期間レンタカー
- ✓ 従業員の移動手段
- ✓ 必要備品すべてを完備した商用登録車両を保有

ご提供サービス

- 顧客の要件に取り組む社内の専門市場調査チーム
- あらゆる住宅ニーズにワンストップで対応
- 契約後の充実したアフターサポート
- 24時間年中無休で経験豊富なチームがサポート対応
- 日本語でのサポート対応可能

- 追加料金にてTOTOウォシュレットを設置可能! ● リビングルームに50インチTVを設置!
- 日本のテレビチャンネルは、別途有料となります。

ヘルプデスク24時間年中無休



Ms Divya Sansi (Preeti)
Managing Director

+91-98733-90356 (英語)
✉ preeti@completesolutions.org.in



Mr. Puran Chandra
Japan Desk

+91-98216-90104 (英語・日本語)
✉ helpdesk@completesolutions.org.in



Complete Solutions Service Apartment Pvt. Ltd

📍 C-1518, Lower Ground Floor, Sushant Lok-1, Gurgaon, Haryana 122002

🌐 www.completesolutions.org.in

AI大国への道、インドに立ちはだかる構造的制約

サミットの会場を見て回りながら、漠然と抱いた不安感への説明として読みました。

「AI Impact Summit」を受けて、インドにおける人工知能（AI）技術開発の課題について論じた長文コラムが、「The Hindu」に掲載されていたので、内容を抄訳したい。

会場には50万人もの来場者があり、すべてのセッションルームを埋め尽くすほどの熱気だった。世界数十カ国からの指導者らが、厳しく規制された交通をかき分けて参加し、サム・アルトマン（Sam Altman）*氏やダリオ・アモデイ（Dario Amodèi）*氏などのAIの重鎮が基調講演を行った。

最終日にあたる20日、OpenAIはインド人がAIをどのように使用しているか、ChatGPTのプロンプトから探った情報を公開した。

それによると、同社の高度なデータ分析、ライティング、および技術ツールを活用するインド人が「能力のOverhang（オーバーハング）」、つまり最新の大規模言語モデルの機能と実際の使用目的との間のギャップをほぼ埋めたことを示唆している。

インドでは、個人的および職業的な、いずれの用途でもAIのポテンシャルに熱い注目が集まっている。

これは、インターネットの利用、LLMの企業への浸透、そしてIT業界を超えた知識労働の将来に大きな影響を与えると見られる。

AadhaarやUPIなどの実装例が示すように、インド人は、デジタル技術の使用をおおむね歓迎するか、最終的には受け入れている。

そして人口規模はまちがいがなく増幅要因となっている。

ただし立ちはだかるのはインフラストラクチャである。

これまでの技術ブームでは、コストが極めて制御しやすいという特徴があった。

AadhaarとUPIの物理サーバーはインド国内にあり、システムの運用コストもたかが知れていた。

しかし、AIはそれまでのインターネットとは桁外れの電力を消費する。

AIを動かすグラフィック・プロセッシング・ユニット（GPU）は、LLMのトレーニングと「推論」実行の両方において莫大な電力を消費し、それ自体が高価であり、しかもそのコストは運用コストに埋もれている。

インドは世界で最も人口の多い国だが、電力生産量は世界第3位で、地方の電化が実質的に完了したのはここ10年ほどだ。

電力コストは、特に再生可能エネルギー目標や、インドが2070年までに達成目標として掲げるカーボンニュートラルを考慮すると、必ず課題となる。

少なくともAIに関しては、エネルギー価格が上昇する可能性がある。

インド政府のIndia AIミッションへの支援は、緊急の関心事である主要分野での研究支援を提供している。

例えば、Sarvam AIの350億および1,050億のパラメータモデルは、共通コンピューティング施設の恩恵を受け、政府が購入したGPUをトレーニング実行に補助金付きで利用できている。

Sarvam、BharatGen*をはじめとするインド系AIは、国内言語におけるLLMのギャップを埋めており、これは展開に向けた重要なステップである。

うち、Sarvamのモデルはオープンソース化される予定となっているが、現時点では導入規模の把握は難しい。

インドは、先述したインターネットの広範な普及を背景に、世界第2位のAIユーザーベースを擁している。

そのため、推論コストは莫大となり、国内インフラ開発のための資金の確保が大きな課題となる。

米のハイパースケーラー（Hyperscalers）*は、データセンターへの年間支出総額を数千億ドルと推定している。

インド国内における最大のインフラ投資は、現在、その支出の拠点となっている。

つまりインドは、外国のデータセンター、あるいは外国所有のデータセンターを通じて、推論を輸入するだけの国であり続けるリスクがある。

国家を挙げた半導体ミッションとハードウェア組立を誘致するイニシアチブは、概ね効率的に実行されている。

スマートフォンは現在、インドで最も価値の高い輸出品に入り、国内に部品製造エコシステムが形成されつつある。

生産連動型インセンティブ（PLI）スキームにより、グジャラート州にマイクロン（Micron）のパッケージング工場を誘致したほか、国内でのITハードウェアおよびサブアセンブリへ、多くの企業の関心を集めている。

一方、電子機器製造のエコシステムは、歴史のおよび経済的な理由が重なり、中国への過度な依存から生じる不安定な結果を回避しようとする多国籍企業による、リスク回避ヘッジ以上の戦略的影響力を持つ主力ではない。

インフラの国産化に重要な半導体および電子機器の製造能力が確立されるには数十年かかる。まさに今が正念場である。

AIが知識労働を大規模に安価なものに置き換えるなど、世界経済を不可逆的に作り変えてしまうことになれば、インドで数十年にわたり行われてきた産業政策が、早々に衝突することになるかもしれない。

AI開発者の言うことを信じるならば、この変革の最も重要な時期、つまり今後2年間に、インドは米国と直接対峙することになる。

インドのAIエコシステムに構造的な兆しがあるとすれば、それは人的資本である。シリコンバレーのイノベーションの多くは、海外からの優秀な人材、特にインド出身者の継続的な流入によって実現してきた。

大手テック企業の経営幹部らの出身国*すら、このことを証言している。

過去の世代の頭脳流出と同様に、これは一長一短である。

今後は海外に流出した人材からの送金に頼るのではなく、優秀な人材を国内で確保するために、競争力のある賃金を支払うための投資意欲と、将来世代に母国を選んでもらえるような生活の質を提供することが不可欠である。

以上はAIとチップ研究の分野における現象であるが、IT業界ではClaude*の最新モデル、すなわち人間のプログラマーが1日かけて行う作業を数分で実行する能力が投資家を動揺させている。IT業界に籍を置くことが、これまでのように中流階級への片道切符になってきた時代は終わるのかもしれない。

注記（*）

サム・アルトマン（Sam Altman）：米国の起業家。OpenAIのCEO。

ダリオ・アモデイ（Dario Amodei）：AI研究者。Anthropicの共同創業者・CEO。

Aadhaar：インド政府が導入した生体認証付きの国民識別番号制度。

UPI：インドの即時電子決済システム（Unified Payments Interface）。

Sarvam AI：インドのAIスタートアップ。大規模言語モデルを開発。

パラメータモデル：ニューラルネットワークにおける重み（パラメータ）の数で規模を示すAIモデル。

BharatGen：インドの公的支援のもと進められる生成AI関連イニシアチブ。

ハイパースケーラー：大規模クラウドやデータセンターを運営する巨大IT企業。

Claude：米国Anthropic社が開発する大規模言語モデル。

デリー「AI Impact Summit」参加記

肝心のイベント運営は「AI」に任せられないもんねえ。

デリーで16日から20日まで開催された「AI Impact Summit」に参加する機会があった。

わたしが会場を訪れたのは、開幕3日目にあたる18日である。

今回の参加は、たまたまシッダールタが入場券を入手してくれたこと、そしてブネーで日頃お世話になっている人工知能系企業「DeepTek」も出展していたことがきっかけだった。

イベント次第によれば、初日と2日目（16日・17日）のテーマは「国家戦略としてのAI」だった。

16日の開幕セッションでは、インドがAI分野で世界の先頭集団に立つという強いメッセージが発せられた。

報道によれば、ナレンドラ・モーディー（Narendra Modi）首相が「インドはAI変革の最前線に立っている」と述べ、技術革新と責任ある活用の両立を強調したという。

また、世界的なテクノロジーリーダーとして知られるサンダー・ピチャイ（Sundar Pichai）氏、サム・アルトマン（Sam Altman）氏の参加も注目を集めた。両氏はそれぞれ、グローバルなAI開発の方向性や安全性、倫理、社会実装に関する視点を提示したと伝えられている。

さらに、マイクロソフト（Microsoft）創業者であり、ゲイツ・ファウンデーション（Gates Foundation）を率いるビル・ゲイツ（Bill Gates）氏の登壇も予定されていたが、直前でキャンセルになったとの情報が報じられた。

背景事情については「エプスタイン文書に記載のスキャンダルが理由」などの諸説があるが、詳細は公式発表以上のことは確認できていない。

ブラジルやフランスをはじめ、約20カ国のリーダーや代表団も参加し、サミットは単なる展示会を超えた「国際政策対話の場」としての性格も帯びていた。

16日からデリー入りしていたシッダールタたちの話によると、わたしが訪れた18日は暖かかった前日までとは打って変わっての寒冷な天候だった。

終始曇天の空、途中で降雨すらあり、長袖のニットでも肌寒く感じるほどで、現地の友人の言を借りれば、「きわめて季節外れ」の気候だった。

前日までいた東京の雨と寒気を持って行ってしまったのかもしれない。

午前9時半ごろに会場入りした時点では混雑はなく、涼しい空気の中、広場に設けられたフードコートでコーヒーを飲みながら談笑する人々の姿も見られた。

会場はテーマごとにホールが分かれており、時間の経過とともに来場者は増加していった。比例するように各社ブースは徐々に熱気を帯び、特にスタートアップエリアでは活発な議論が交わされていた。

知人の会社「DeepTek」のブースにもひっきりなしに訪問者があり、具体的なユースケースや社会実装の可能性をめぐる議論が続いていた。

少しでも足を止めると熱心に声をかけられ、インド各地の中小企業がAI分野で果敢に挑戦している姿は印象的であった。

さらに会場には、国別ブースを設けたホールもあった。

日本、イギリス、ドイツ、エストニア、ロシア、アフリカ各国などのブースが並ぶ中で、い



いわゆる「AI大国」とされる中国の公式出展が見当たらなかったことに、わたしは違和感を抱いた。

その後、ホテルに戻ってニュースを見ると、ある大学が自学のCentre of Excellence開発と説明して展示していたロボット犬が、市販の中国製製品であったことが発覚、大騒ぎとなり、「こんな形で中国が参加しちゃって」との複雑な感情を覚えた。

午後は特定セッションで講演を聴く予定だったが、会場内は大混雑となり、館内への入場が困難な状態になっていた。

会場を離れようとしてもウーバー（Uber）がなかなかつかまらず、周辺道路には会場内に入ろうとする人々と、これから帰路につこうとする人々が溢れ、混乱の様相を呈していた。夕方の報道やSNS投稿では、人流管理の不備に対する苦情が相次いでいたという。AIの未来を語る場で、人の流れの最適化という課題が顕在化したことは、象徴的でもあった。このサミットの国際的重みは疑いようがない。

しかし同時に、スタートアップの熱量、展示の真偽をめぐる議論、運営面の課題が存在した。そのすべてが混在していた18日の体験は、インドAIの現在地を象徴しているように思えた。次に求められるのは、その熱を持続可能な制度と実装へと昇華させる力だろう。

「AI Impact Summit」は来年、スイスのジュネーブで開催予定となっている。



Yoko Deshmukh
(デシュムク陽子)

asksiddhi - インドをもっと知ろう インド・ブネ在住の英日・日英翻訳者、デシュムク陽子のブログ

インド・ブネ在住歴10年以上の英日・日英フリーランス翻訳者、デシュムク陽子 (Yoko Deshmukh) が運営しています。2003年9月30日からインドのブネに住んでいます。本ブログ「ASKSiddhi (アスクスィッディ)」は2003年8月より翻訳の訓練を兼ね、インド情報を中心にほぼ毎日更新。ASKSiddhi (アスクスィッディ) は、インド・ブネのソフトウェア会社 ShimBI Labsが開発し、プログラミングの知識がなくても誰でも簡単にオリジナルなブログを構築できるソフトウェア、「Budo」を使って更新しています。



発行部数
6,000部/毎月



記憶の中のミルフィーユ: デリーの「L'Opera」

ミルフィーユのおいしさは、さらにアップグレードしていました。人工智能もいけど、おいしいお菓子作りは、人間にしかない能力だよな。

10年以上ぶりに、デリーの「L'Opera」を再訪した。

ここは、かつて「インドのお菓子はどれも激甘」という先入観を払拭したくて、数日かけて書いた「インドにある世界一うまいベーカリー」シリーズの中でも、真っ先に紹介した店だ。

なかでも、あのミルフィーユの衝撃はいまでもはっきり覚えている。

当時は、プネーには似たような店がほとんどなく、「全部持ち帰りたい」と本気で思ったほどだった。

それから年月が経ち、プネーにも洋菓子店やベーカリーはずいぶん増えた。

今回は、滞在先からほど近い「GK2」店を利用したのだが、確信を新たにした。

やっぱりL'Operaのお菓子は、今でも「別格」だ。

ショーケースには、Lemon Tart や Chocolate Square など、見た目にも美しいケーキがずらりと並ぶ。

持ち帰り用の焼き菓子も充実していて、つい予定以上に買いたくなる危険なラインナップだ。

この日はランチタイムに入店したので、まずは「Five Cheese Pizza」を一枚。そしてデザートに、「Opera」と、ずっと憧れていた「Mille Feuille」を注文した。

ミルフィーユは、記憶の引き出しにしまっていたものよりも、ひと回り大きく、しかもさらにサクサクに「アップグレード」されていた。

カスタードと生クリーム、そしてキャラメルバランスは相変わらず完璧で、フォークを入れるとパイ生地がさっくり崩れる。

一方のOperaは、ほんのり効いたコーヒー風味のクリームが印象的で、甘さは控えめ。

重たさを感じさせず、最後まで気持ちよく食べられる一品だった。

ピザも予想以上によかった。

あつあつで、1人分にちょうどいい少し小ぶりのサイズ感。

当日はシッターと一緒だったが、おひとりでもケーキをしっかりと楽しむ前提なら、このくらいがむしろうれしい。

近年は、デリーにもプネーにも、おしゃれなベーカリーやパティスリーが本当に増えた。

選択肢が増えたぶん、「ここでなければ」という店は、むしろ見つけにくくなっている気もする。

それでも、L'Operaでミルフィーユにフォークを入れた瞬間、10年以上前の記憶がずっと現在につながった。

味そのものよりも、「あの頃の驚き」がちゃんと更新されて残っていたことが、少しうれしかったのかもしれない。

流行や店の数が変わっても、ふとした再訪で「やっぱりここは特別だ」と思わせてくれる場所は、そう多くない。

デザートの余韻と一緒に、そんなことを考えながら、店を後にした。



Yoko Deshmukh
(デシュムク陽子)

asksiddhi - インドをもっと知ろう インド・プネ在住の英日・日英翻訳者、デシュムク陽子のブログ

インド・プネ在住歴10年以上の英日・日英フリーランス翻訳者、デシュムク陽子(Yoko Deshmukh)が運営しています。2003年9月30日からインドのプネに住んでいます。

本ブログ「ASKSiddhi(アスクスィッディ)」は2003年8月より翻訳の訓練を兼ね、インド情報を中心にほぼ毎日更新。

ASKSiddhi(アスクスィッディ)は、インド・プネのソフトウェア会社ShimBi Labsが開発し、プログラミングの知識がなくても誰でも簡単にオリジナルなブログを構築できるソフトウェア、「Budo」を使って更新しています。

お客様の パーソナルテラーとして

ステップ1

- 生地を選択と寸法
- 店内に揃うさまざまな生地からゆっくりに選びいただけるよう、ご来店計画をお立てください。
- 初日はお客様のスーツ寸法をお渡しいただくか、店頭にて寸法をお測りします。

ステップ2

- 最初のフィッティング
- 最初のフィッティングの3日後以降に再度ご来店いただき、ジャケット、パンツとシャツが適切にフィットしていることをご確認ください。

ステップ3

- 2回目のフィッティングを調整
- あと少しだ！
- 翌日、2回目かつ最後のフィッティングのために再びご来店いただき、お客様のご要望をすべて叶えるものになっているかをご確認いただけます。
- 完成したらご自宅までお届けいたします、お電話ください。

ステップ4

- スーツができました！
- スーツはすぐにご着用できるよう準備しています。
- 次のスーツは再度ご来店いただいてもよし、寸法が変わらなければ再注文いただいてもよし。

日本人のお客様にご納得いただける品質の
オオーダーメイドスーツとオーダーメイドシャツを、
メンズおよびレディース問わずご用意いたします。

また、インドのお祭りや結婚式で着用される
インド民族衣装のオーダーメイドも承っております。

THE IMPERIAL STITCH

◎ B F 54 & 55, Block B, 1st Floor Element One, Sector 49, Gurgaon, Haryana

☎ +91-83688-64905 (英語)

✉ tonythetailor.india@gmail.com 🌐 www.tonythetailor.in



注目Point

- ✓ 長期に渡るお客様とのお付き合い
- ✓ 充実したアフターフォロー
- ✓ 多数の日系企業とのお取引実績
- ✓ 24 時間 日本語対応サービス

UUNIQUE のサービス内容

“One-Stop Solution” by UUNIQUE

住宅/オフィスのご紹介

FRRO取得サポート

カーレンタル

VISA更新手続き

長期/短期ゲストハウス

その他、お困りごとも
何なりとご相談ください




ご予算に合わせた
お車をレンタルさせていただきます



1BHK~4BHK
様々なお部屋をご提供します
*家具は、お客様で選んでいただけます

専門家が
確実に、迅速に対応させていただきます

お気軽に、お問い合わせください。もちろん WhatsApp  からでもOKです！

✉ support@uuniqueconsulting.com

☎ +91-98187-59858
+91-99905-09991
+91-98732-87290 (日本語対応可能)



UUNIQUE のWeb Site



新築サービスアパートメントが
登場!!

DLF CYBER CITY&
MG ROAD近く!!

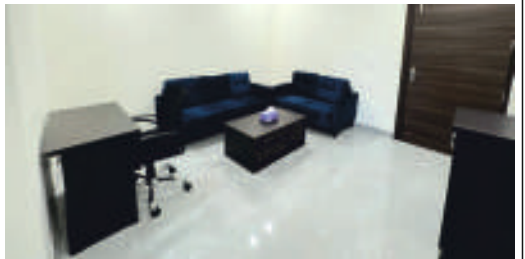
日本そのままのご滞在を!
ご予約受付中



YASURAGI

安らぎ

- 広々として清潔、手入れの行き届いた快適な空間で、まるで自宅にいるようにおくつろぎいただける宿泊空間をご提供します。
- 日本の文化や価値観に配慮し、お客様の期待を超えるサービスを心がけています。
- ビジネス街や地元の観光地へのアクセスが容易な便利な立地です。
- 最高水準の清潔さを維持しています。
- 空港送迎(24時間対応)
- キッチン・冷蔵冷凍庫完備
- 日本食をご用意しております。
- 会議室
- 宴会場
- お弁当始めました。



交通・生活ともに便利な立地 | MGロード駅から徒歩5分 | 高品質なサービス付きアパートメント

📍 V, 11/69, V Block, DLF Phase 3, Sector 24, Gurugram, Haryana 122010

☎ + 91 98187 59858

+ 91 99905 09991

+ 91 98732 87290 (日本語応対可能) ✉ support@uuniqueconsulting.com

ロケーションは
こちら



ジュエリーメーカーの販売店

インドで唯一、あなたの好みと予算に
合わせてジュエリーを作成し、目の前でデザインします



古いジュエリーも、お好みと予算に
合わせて新しいデザインに再生できます。



目の前で修理もできます

ダイヤモンドとゴールドジュエリー

★リングサイズ変更 ★クリーニング ★ 研磨 ★リセッティング



Aastha Jewels

📍 F-11, Sector 27, DLF Phase-1, Golf Course Road,
(ゴルフコースロードにあるジャルサレストランの隣に店舗があります。)

☎ 0124-4100364/ 365, +91-9821400365



QRコードをスキャンしてWhatsApp
で私たちとつながりましょう



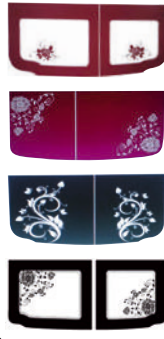
ロケーションの確認は
QRコードをスキャンしてください。

あらゆる包装ニーズに応えるソリューション

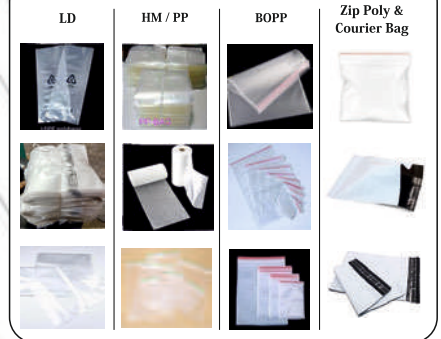
取り扱い商品

- ポリ袋(LD、HM、PP、BOPP、ジップポリ袋、宅配袋)
- テープ(ブラウン、ホワイト、カスタムカラー - 全サイズ)
- マスキングテープ / 紙テープ
- バブルバッグ
- フォームジグ(ESD、非ESD)
- 段ボール箱
- ペット容器
- ストレッチフィルム
- 木製パレット

ガラス印刷



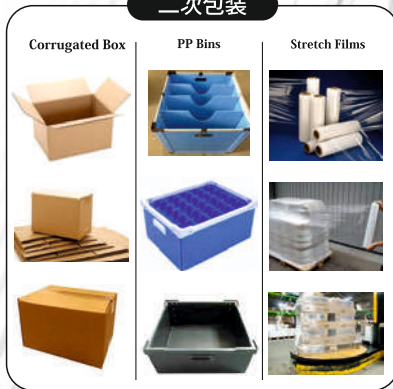
一次包装



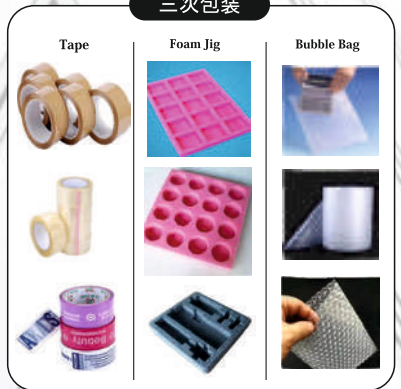
プリント基板



二次包装



三次包装



木製梱包箱



荷造りに関する様々なニーズに応えるため、様々な業者に依頼することによってストレスを感じていませんか？

今、私たちはあなたのすべての梱包のニーズにここにあるので心配する必要はありません。



弊社をベンダーとする特典

- ✓ 100%の顧客満足度
- ✓ お客様のニーズに合わせてカスタマイズ可能な製品
- ✓ デリー-NCRの全エリアでの存在感 最高の品質

私たちの幸せなクライアントの一部をご紹介します。 **SAMSUNG** **Motherison Sund Systems Limited** **CO-4TECH** **H.G.D (INDIA)** **TORAY** などなど...

M/S BHAVAYA INTERNATIONAL

☎ 事務所: 10/3, Krishna Puri, Mandawali, Fazalpur, Delhi -110092

☎ 9999-280-158 ✉ bhavayainternational@gmail.com ✉ sachinkr1978@rediffmail.com

☎ 工場1:- 0-252, Sector-1, Bawana Delhi-110039 ☎ 工場2 :- 284, Ecotech 3rd, Greater Noida, UP



学校を いただいている理由

- > 140年の
伝統広々とした教室
- > 11か国から集まる
学生たち
- > 中央空気清浄
システム完備
- > 個別学習
- > 自然を活かし、目的に
合わせて設計された
ネットワーク
- > 世界とのネットワーク



3歳から13歳のお子さまを対象に入学受付中

海外提携校



ウェブサイトをごちら



Bandhwari, Sector - 59,
Gurugram (Haryana) 122101, India
お問い合わせはこちらまで: **+91-84229-11111** (英語)



Lancers[®]
International School
 An IB World School



あなたの子供を自分の子のように育てます

WE NURTURE YOUR CHILDREN LIKE THEY ARE OUR OWN

ランサーズ・インターナショナル

スクール創立から35年以上、ランサーズは卓越した教育の場として、2歳半から18歳までの生徒を育んできました。IBワールドスクールとして、デリー-NCR第1位、インド全国第2位に評価され、45カ国以上のご家庭に選ばれています。

グルガオンの中心、DLFフェーズ5に位置する私たちのプレミアムキャンパスは、世界水準の設備、きめ細やかなサポート、そして心身の健康を大切にされた環境を備えています。デジタル学習スペースや全生対象のサポートプログラム、栄養に配慮した食事まで、安心して学び、成長できる場を提供します。ランサーズでは、ただ学ぶだけでなく、自信、リーダーシップ、そして生にわたる学びの心を育みます。「ランサーズ」の教育を、ぜひご体験ください。

Multilingual Education

"Mom & Me" Program (12-18 months)
 – Activities: Ballet, Drumming, Pottery,
 Yoga, BrainSmart

Boarding/Day Boarding System

Safe and Secure Campus with AI Monitoring

Wellness-Inspired International Cuisine Cafeteria

Fully IB World School

45 Years of Experience in Education

多言語教育の提供

「Mom & Me」プログラム (12~18か月)
 アクティビティ/バレエ、ドラマ、陶芸、
 ヨガ、ブレインスマート

ボーディング/デイ・ボーディング制度

AI監視による安全で安心なキャンパス

ウェルネス発想の多国籍料理カフェテリア

完全なIBワールドスクール

教育分野での45年の実績



言語



ウェブサイトはこちら


 **+91-99999-89848 (Eng)**




 Cambridge International Education
 Cambridge International School



DLF Phase 5, Gurgaon, Haryana | 22002 INDIA | www.lis.ac.in

 **+91-124-4171900**



DPS International
preparing global citizens of tomorrow **edge**

未来のグローバル市民を育てる



学校をお選びいただいている理由。

- 12年間にわたり、グローバルな視野を持つ生徒を育成してきました。
- 世界各国で通用する国際的カリキュラム Ib認定校
- Education World India School Rankings 2025-26 において、インターナショナル・デイスクール部門でグルグル第4位に選出。
- 20か国から集まる学生たち
- CIS認定校
- 将来を見据えた、個別対応型のカレッジアドバイザー・プログラムを提供しています。
- 高い大学進学実績
- EDGEプログラムを通じて、生徒一人ひとりの興味・関心を見極めます。

International Baccalaureate® World School, DPS International として、IBの一貫教育プログラム—Primary Years Programme (PYP), Middle Years Programme (MYP), Diploma Programme (DP) and Career - related Programme (CP)をすべて提供しています。

これらのプログラムは、学業面での卓越性と人間的成長を促し、誠実さ、探究心、目的意識を育みながら、生徒が学びで力を発揮できるよう支援します。

私たちの教育は、自信と責任感を備えたバランスの取れた人材を育て、地域・国家・世界規模の複雑な課題を批判的に考察する力と、人生に不可欠なスキルを身につけさせます。

お気軽にお問い合わせください!

DPS International, HS 01, Block W,
South City II, Gurgaon, Haryana- 122001

+91 83770-00164/65(英語) | +91 124-7100080(英語)
admissions@dpsiedge.edu.in

DPS INTERNATIONAL
ホームページ





Awarded
'BEST STANDALONE PRESCHOOL
OF THE YEAR - NATIONAL'
at the Indian Education Awards
(16th Edition), powered by Entrepreneur
India, tabulated by Ernst & Young.



PRE-SCHOOL | DAY CARE | ENRICHMENT CENTRE

Where Love is the Foundation of Learning

At Little Unicorn's, we believe that **children learn best when they feel safe, loved, and understood.**

Love is not an emotion we talk about — it is the **core of our educational philosophy** and the foundation on which every learning experience is built.

Our Learning Approach

At Little Unicorn's, learning is **inquiry-rich, and deeply responsive to the child.**

Our curriculum is thoughtfully designed using the **International Preschool Curriculum (IPC – Early Years)** as a foundation, enriched with insights from **Reggio-inspired practices** and **Montessori-informed principles.** Learning unfolds through **carefully curated experiences** that invite children to explore, question, create, and make meaning—rather than simply receive information.



Our Promise

We don't rush childhood. We honour it.

At Little Unicorn's, learning unfolds with **love, purpose, and integrity** — laying the foundation for lifelong growth.

Ages
1.5-6 yrs



+91 87290 12345 | littleunicorninternational@gmail.com
www.thelittleunicorns.com

Add: Ansal Sushant Estate, Sector 52, Gurgaon - 122003, Haryana (10 mins from Golf Course Road)



福岡 洸太郎
NPO法人結び手代表理事
Musubi-Te Foundation, Chairman
Ame gum i India Private Limited, Managing Director

1989年熊本産まれ愛知育ち
2014年東京大学文学部卒業/バックパッカーとして世界一周
2016年世界最大のHR会社にて勤務し、CSR活動の日本代表としても従事
2018年インドに拠点を移し、現地採用として働きながら社会活動を開始
2020年、21年コロナ禍の緊急支援実施しつつNPO法人結び手を設立
2023年、結び手インド法人となるMusubi-Te Foundationを設立

現場から届ける インドの課題と社会活動

生理の不安を減らし、女性の仕事を増やす- 結び手の「Cotoh」



私たちNPO法人結び手(Musubi-Te Foundation)は、「外部環境が原因で、努力する機会すら得られない人をゼロにする」ことを目標に、教育と女性の自立支援活動を続けています。現地では、子ども向けの基礎教育、女性の収入機会づくり、災害時の支援などを、地域の人たちと一緒に



実行してきました。今回は女性自立支援の中心プロジェクト「Judaav Sanitary Project」から生まれた、布製生理用品「Cotoh(コトー)」を紹介します。



実施してきました。今回は女性自立支援の中心プロジェクト「Judaav Sanitary Project」から生まれた、布製生理用品「Cotoh(コトー)」を紹介します。

私たちNPO法人結び手(Musubi-Te Foundation)は、「外部環境が原因で、努力する機会すら得られない人をゼロにする」ことを目標に、教育と女性の自立支援活動を続けています。現地では、子ども向けの基礎教育、女性の収入機会づくり、災害時の支援などを、地域の人たちと一緒に

ビハール州などの農村やスラムでは、40%の女性が生理用品を使用しておらず、使い捨ての汚い布を使用しています。また、使い捨ての生理用品ですと、購入に行くための時間やコストがかさむため、必要な時に十分な枚数を買えない女性が少なくありません。加えて、買うこと自体が恥ずかしいと感じたり、家族に知られたくなかったり、捨てる場所がなく屋外に投棄されてしまったりと、課題は複数重なります。生理期間の不安は、学校や仕事を休む理由にもなり、結果として女性の可能性を狭めます。

Cotohは、この現実から逆算して設計しました。最大の特徴は「生理用品の形でなくても下着でもない」こと。見た目が目立たないため、干すときに周囲の目を気にしにくく、日常の布として扱いやすい。洗って繰り返し使えるので、毎月の出費を抑えられ、ゴミも減ります。使い捨てが当たり前の環境では、月に何十枚も廃棄物が出ますが、再利用型はその量を大きく減らせます。

さらに、オリジナルポーチが付属します。学校や職場、移動の途中でも、交換や保管を静かに行えるようにするためです。「持ち運べること」は、継続利用の条件になります。



作り手は、結び手が活動する地域の女性たちです。例えばガヤ近郊に住むAさん(仮名)は、家計が苦しく、学業を中断し、仕事探しをしても選択肢がほとんどありませんでした。結び手の研修で縫製を学び、Cotohの製造チームに参加。家の中で働けるため、家事と両立しながら収入を得られる

ようになりました。収入が増えると、自分の学用品や通学費に回せるお金が増え、家族の中で発言できる場面も増えます。これは「生理用品」以上に、女性の尊厳と選択肢に直結します。



Cotohの売上は100%、結び手の女性自立支援を拡大するために使われます。製造機会の増加、研修の継続、品質管理の強化、参加女性の増加、そして地域での啓発活動へ。購入は単なる寄付ではなく、現場の仕事を増やし、継続的に回る仕組みを強くする投資です。



再利用型は「洗える環境」が前提です。水や石けん、干す場所が十分でない家庭もあります。結び手は導入できる家庭から広げ、現地の声を聞きながら改良を続けています。雨季でも室内で乾かしやすい形状や、室内干しを想定した使い方など、「続けられること」を最優先にしています。



Cotohの製造は、裁断・縫製・検品・袋詰めを分担し、女性が段階的に技術を身につけられるように設計しています。安定した仕事生まれると、家計だけでなく、地域の中で「女性が働くこと」が当たり前になっていきます。

支援の形は、購入に加えて、周囲への共有、企業・団体での一括購入やギフト利用などもあります。売上は100%、現場の雇用と教育の拡大に回ります。

今後は継続利用の声や改善の記録も共有し、透明性を高めていきます。小さな購入が、次の研修枠と雇用枠になります。

2025年2月現在、購入はグルガオンのパン屋、Irohaさんにていただけます。

NPO法人結び手とは

NPO法人結び手は、「世界から外部環境が原因で努力できない人をゼロにする」をミッションとして2021年に設立され、インド国内7地域で20団体以上と共に活動を展開するNPO法人です。ビハール州・ラジャスタン州を中心に1,300名の子ども達に勉強する機会を提供しています。インド在住の代表福岡を初めインド国内で国籍を問わず課題解決することを目的とするNGO団体です。

NPO法人結び手ウェブサイト: www.musubite.org/
NPO法人結び手問い合わせ先: 福岡代表 info@musubite.org

寄付・支援・参画等ご希望の方、以下までお問い合わせください。 info@musubite.org



発行部数
6,000部/毎月



aes

American Embassy School
An International Community

@ aesdelhi
f americanembassyschoolnewdelhi



AESは、勉強・スポーツ・アート・ボランティア活動の
すべてで卓越した教育を探求し続けています。



入学願書は、幼稚園から
12年生までの学年及び
国籍別に先着順で随時
受け付けています。



生徒の本気を引き出す
教師陣や、真に国際的な
環境、ダイバーシティ、
豊富な選択肢を求め、
AESが選ばれています。



学校見学は随時受け付
けています。お気軽にお
問合せください。

入学願書受付中!

*インド国籍の方は、AESの入学基準をご参照ください。

+91.11.2688.8854
admissions@aes.ac.in | aes.ac.in

Chandragupta Marg, Chanakyapuri, New Delhi – 110021

2025年度
新入生募集中

2026-27

1歳6ヶ月 ~ Grade 6



安全性の高い
設備環境

グローバル
マインドセット

国際バカロレア
IBカリキュラム

入学相談・学校見学 随時受付中

国際バカロレア初等教育プログラム

1歳6ヶ月 ~ Grade 6

新設予定 News

GD GOENKA GLOBALは
中等部の国際カリキュラムを導入・拡充します。



DLF Phase3, Gurugram

minami@gdgoenkaglobal.com

+91 96508 20513 (日本語: Whatsapp)

学校情報はSNSでも gdgoenkaglobal

ご確認ください GD GOENKA Global School, Gurgaon

jyotika@gdgoenkaglobal.com

+91 96430 08291(English/Hindi)

インドの「先生との距離」は近い？遠い？

保護者と学校の関係性の違いをどう受け止めるか

インドの学校に子どもを通わせ始めて、多くの保護者が最初に感じるのは、「先生との距離感の違い」です。「こんなに気軽に連絡していいの？」

「先生がとてもフレンドリーだけれど、どこまで踏み込んでいいのだろう」

「相談したいけれど、少し温度差を感じる」

日本の学校で育った親にとって、インドの先生との関係は、近いようでいて、実はどこか掴みにくい。その戸惑いは決して珍しいものではありません。

本記事では、インドの学校における先生と保護者の関係性の特徴を整理しながら、安心して向き合うための視点を考えていきます。

1. 連絡手段の“近さ”に戸惑う

インドの学校では、先生と保護者がWhatsAppなどのメッセージアプリで直接やり取りをすることが一般的です。クラス全体の連絡グループがあったり、個別にメッセージを送ることができたりと、物理的な距離はとても近い。

日本のように、学校経由で正式な文書が届く形式とは違い、スピード感があります。

一方で、この近さは、必ずしも「深い関係」を意味するわけではありません。

返信は簡潔であったり、必要最低限であったりすることもあります。

この「近いけれど淡泊」という距離感に、最初は戸惑いが生まれやすいのです。

2. 先生は“フレンドリー”でも“プロフェッショナル”

インドの先生は、笑顔で子どもに接し、保護者とも親しみやすく話してくれる方が多くいます。イベントでは気さくに写真を撮り、子どもの名前を積極的に呼び、雰囲気はとても温かい。

しかし同時に、「個別の事情にどこまで踏み込んでくれるか」という点では、日本ほど細やかでない場合もあります。

これは冷たいわけではなく、**役割の境界がはっきりしている**ことが背景にあります。

- 学習指導は学校
- 家庭でのフォローは家庭

という分業意識が比較的明確です。そのため、困りごとがある場合は、保護者側から具体的に伝える姿勢が求められます。

3. 「察する文化」の違い

日本の教育現場では、先生が子どもの小さな変化に気づき、保護者へ共有してくれることが多くあります。

一方、インドでは、「**問題があれば共有する**」というスタンスが基本です。

つまり、特に大きな問題がなければ、連絡は来ない。

これは「何も起きていない」というサインでもありますが、日本の感覚では「本当に大丈夫なのだろうか」と不安になることもあります。

ここには、「察する文化」と「伝える文化」の違いが影響しています。

4. 保護者の関与の“濃淡”

インドでは、保護者の学校参加が非常に活発な場合があります。

- Annual DayやExhibitionでの協力
- グループ活動への参加
- クラス代表としての役割

一方で、学習面の細かなフォローは家庭任せ、というケースも少なくありません。

つまり、イベントは近いが、日常の学習は自律的という特徴があります。

このバランスに戸惑う家庭もありますが、「学校がすべてを担う」という前提がそもそも異なっているのです。

5. どう向き合えばよいか

インドの先生との関係を考えるとき、大切なのは「正解の距離」を探すことではありません。

むしろ、

- 必要なことは具体的に伝える
- 感情より事実を整理して共有する
- 返信の温度に過度な意味を持たせない

といった姿勢が、結果的にスムーズな関係につながります。

たとえば、「最近、家で宿題に時間がかかっています。授業中の様子はいかがでしょう？」

といった具体的な聞き方をするので、先生も答えやすくなります。

6. 距離は“決める”ものではなく“調整する”もの

先生との距離は、一度決まったら固定されるものではなく、

ありません。子どもの学年や担任の個性によっても、大きく変わります。

大切なのは、「近すぎないか」「遠すぎないか」と悩み続けるのではなく、状況に応じて少しずつ調整していく柔軟さです。

インドの教育環境は、多様で流動的です。その中で、保護者自身も「ちょうどよい距離感」を学んでいく過程にいます。

まとめ:信頼は、静かに積み重なる

インドの先生との関係は、日本と比べて単純に近い・遠いと分類できるものではありません。

- ・ 連絡は早い
- ・ でも踏み込みは控えめ
- ・ フレンドリー
- ・ しかし役割は明確

この独特のバランスを理解すると、不安は少し和らぎます。

信頼関係は、頻繁なやり取りの量で決まるものではありません。子どもが安心して学校に通えているかどうか、その姿を見守りながら、必要なときに丁寧に対話を重ねること。

それが、インドの学校との健やかな関係の築き方かもしれません。

Japanese Family Support

- ・ 現地インターナショナルスクールのご紹介
- ・ 入学手続き、在学中の日本語サポート
- ・ ファミリー向けの物件・サービスアパートメントの紹介 (DLF Park Place, Central Park Resorts, Emaar Digi Home他)
- ・ インド留学・現地大学進学のご相談

★ご通学されている学校の体験談、レビューを募集中
日本人の方が最適な学校選びを行なっていただけるよう、実際に通学されている学校のリアルな体験談を募集しております。ご協力いただける方は以下よりご連絡をいただけますと幸いです。(お子様のご通学されている学校、大人の方が通われている語学学校、その他、習い事などの学校情報についても大歓迎です。)

LINEでのご相談



Webサイト



制作: 中野ひろみ、細池みなみ



発行部数
6,000部/毎月



プレミアム健康センター

Prokinesialは、すべての急性および慢性的健康問題に対する包括的な解決策を、一つの施設で提供します。私たちは生活に影響を与える健康問題に対し、包括的なアプローチで取り組みます。経験と適切なトレーニングを積んだチームが、皆さまを健康への道と早期回復へ導きます。

★ サービス内容

- 先進的な徒手療法
- 医療針治療
- カッピング療法
- オステオパシートリートメント
- カイロプラクティックの調整
- 刮痧
- リンパ治療
- 電気療法
- スポーツテーピング
- 内臓オステオパシー

★ 特別サービス

- 特別サービス
- スポーツ傷害マネジメント
- 手術前後のリハビリ
- 神経リハビリ
- 高齢者ケア
- 産前産後リハビリ
- 栄養サポート
- ホットヨガとピラティ
- 歩行と姿勢の整列療法



優れた結果



技術



経験



ビジョン



そして健康への情熱をもとに、質の高いケアを提供します。

📍 P 191, Hamilton Court Road, Sector 27, Gurgaon-122009, Haryana

☎️ +91-81302-11828 ✉️ info@prokinesia.com 🕒 日~月 08:00~20:00



発行部数
6,000部/毎月





www.urbangreyfurniture.com

- ISO認証取得企業
- AIOTA認証取得企業
- BIFMA認証取得企業

URBANGREYSのカスタム家具ショップで あなたの空間を変身しましょう

当店のサービス

- オフィス・企業向け家具
- ホスピタリティ家具
- 学校・教育向け家具
- 病院向け家具



Urban Grey Furniture Industries

📍 Plot No. 590, Sector 8, Manesar, Gurgaon -122050

☎ +91-124-4477990, +91-987-1145512 (英語) ✉ projects@urbangreyfurniture.com

その他の場所 : Delhi | Ranchi | Chandigarh

TANIFUJI RICE

谷藤米

谷藤米が、日本のフラッグシップキャリアの1つでもあるANAの機内食として採用



記事要約

ASUKU INDIAの谷藤米が全日空(ANA)のビジネスクラスの機内食として採用されたと、日本の日経新聞に記事が掲載されました。ANAの取締役である片桐氏は、谷藤米を使用することで、より高品質のサービスを提供できるようになったと述べました。

インド初上陸

お米1キロをプレゼント

*レストラン・ホテル・日系企業に限ります



抽選で10組のお客様に、毎月1キログラムのサンプルをプレゼントしています。



谷藤米はさらにアップグレードされました。谷藤米が選ばれた理由は以下です。

1. 弊社は自社のお米工場、精米された新鮮なお米を提供しています
 2. 私たちは日本のトップであるお米農学博士の谷藤先生から、栽培についての指導を受けています。
- 米は鮮度が命です。お米は精米してから時間が経つと酸化・劣化し、味が落ちてしまいます。弊社はインドに谷藤米専用の精米工場を持っているため、精米したてのお米をお客様に提供することが可能です。新鮮という要素は、お米にとって最も重要部分です。精米後、時間が経つとお米は酸化により劣化し、風味を失います。弊社はインドに専用の精米工場を持っているため、新鮮なお米をお客様に提供できます。



谷藤米のサンプルご購入に関しては以下のメールアドレス又は電話番号にお問い合わせ下さい。

📍 1st Floor, The Great Eastern Centre, 70, Nehru Place, Behind IFCI Tower, New Delhi 110019
☎ +91-74289-14791/92 (日本語) ✉ info@asukuindia.com (日本語) 🌐 www.asukuindia.com





← コーテ・モモ →



← スチーム・モモ



← タカリ・ターリー



← テイスティ・カクテル



← モクテルとフレッシュジュース



← レッド・ベルベット・ケーキ



← フィラデルフィア・チーズケーキ



夏メニューをお楽しみください

+91-124-430-3846

2nd Floor, Crosspoint Mall, DLF PH-IV, Sector 28, Gurugram, Haryana - 122002

七つの島から一つの「粘性のある餅」へ： ムンバイ・カトリックの宿命とアイデンティティ



山田幸彦

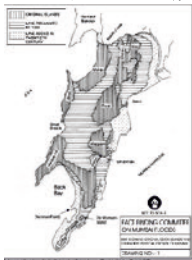
浜松出身、10年以上、テリー・クルガオンで金融・会計・観光・農業・コンサル業・通訳・翻訳業務に携わり、2023年より大阪府在住。



現在の巨大都市ムンバイ (Mumbai) を地図で見れば、インド亜大陸の西海岸に突き出した一つの大きな陸塊のように見えます。しかし、その実体は、かつてバラバラだった島々が埋め立てによって連結され、巨大な「餅」のように膨れ上がった人工的な大地です。この「島から都市へ」という物理的な変遷の歴史は、そこに住む「イースト・インディアン (East Indian)」と呼ばれるカトリック・コミュニティの数奇な運命と深く重なり合っています。

1. 消失した境界線とサルセット島の記憶

かつてのこの地域は、南側の「ボンベイの七つの島



(Seven Islands of Bombay)」と、北側に位置する広大なサルセット島 (Salsette Island) に分かれていました。19世紀、イギリスによる「ホーンビー・ヴェラード (Hornby Vellard)」などの大規模な埋め立て事業により、シオン・コーズウェイ (Sion Causeway) やマヒム・コーズウェイ (Mahim Causeway) とい

った堤道が建設され、島々は一つの巨大な陸地へと姿を変えました。



この物語の舞台となるサルセット島は、古くは「サシュティ (Sashti)」、すなわち「66の村」を意味する名で呼ばれていました。ここには、カネーリ (Kanheri) の仏教洞窟に象徴される古代からの歴史があり、マウリヤ朝 (Mauryas) やヤーダヴァ朝 (Yadavas) といったヒンドゥー王朝、さらにはグジャラート・スルターン朝 (Sultanate of Gujarat) の統治を経て、16世紀にポルトガルの手に渡りました。

2. 十字架とガオタン：教会の鐘が響く聖域



ポルトガルがこの島にもたらした最大の変革は、「イグレジャ (Igreja/教会)」を中心とした教区 (Parish) 制度でした。それまでカーストや職能集団——漁師のコリ

(Kolis)、塩農家のアグリ (Agris)、ヤシ酒造りのバンドリ (Bhandaris) ——によって分かれていた村々は、教区という新しい枠組みで再編されました。

「イグレジャ (Igreja)」はポルトガル語で「教会」を意味します。かつてのサルセット島において、この言葉は単なる建物の名称ではなく、コミュニティの心臓部を指す重要な響きを持っていました。

ポルトガルによる支配が終わり、イギリスの影響下で英語が主流となった現代でも、イースト・インディアンの日常生活の中には、まるで化石のように、あるいは親しみ深い日常語として、ポルトガル語の単語がいくつも息づいています。

以下は、現代のガオタンでも今なお耳にする代表的な言葉です。

「イグレジャ (Igreja)」がポルトガル語で「教会」を意味するように、彼らの日常生活には今も多くのポルトガル語由来の言葉が、マラーティー語の方言 (クバリ語) の中に溶け込んでいます。



例えば、ムンバイの食文化を象徴するパンは「パオ (Pao)」と呼ばれ、伝統的な家屋の窓は「ジャンネラ (Janela)」、椅子は「カテイラ (Cadeira)」と呼ばれます。また、靴を指す「サバット (Sabat)」や、教会の合唱・演奏の指導者を指す「メストレ (Mestre)」といった言葉も、

もはや外来語であることを意識させないほど自然に、彼らの暮らしの中に息づいています。

これらの言葉は、単なる語彙の断片ではなく、ポルトガルの記憶を現代のムンバイへと繋ぎ留める「生きた証拠」として、英語を話す彼らのアイデンティティの深層に刻まれているのです。

これらの単語は、もはや「外国語」として意識されることはありません。何世代にもわたって、母の膝元で語られるマラーティー語の方言 (クバリ語) の一部として、あるいは美味しい料理の匂いと共に、彼らのアイデンティティの一部として溶け込んでいるのです。英語という「新しい鏝」をまといながらも、ふとした会話の中に混ざるこれらの言葉が、彼らを遠い海の彼方の歴史へと繋ぎ止めています。



こうして形成されたのが「ガオタン(Gaothan)」と呼ばれる伝統的な村落です。バンドラ(Bandra)やクルラ(Kurla)といった現在の大都市のただなかに、

今もカラフルな木造の家々が並ぶ区画が点在しているのは、当時の名残です。村の境界は「教会の鐘が届く範囲」で決まり、入り口には精神的な要塞として石造りの十字架が立てられました。今日でも、この十字架を囲む広場は、住民たちが集う「街の居間」として機能しています。

3. 「イースト・インディアン」という戦略的選択

18世紀、サルセツ島はポルトガルからマラーター王国(Maratha Empire)へ、そして1782年のサルバイ条約(Treaty of Salbai)を経てイギリス東インド会社(British East India Company)へと割譲されました。

ここで、このコミュニティに特有のアイデンティティが形成されます。19世紀後半、



ポルトガル領ゴア(Goa)から多くのカトリック教徒が仕事のためにムンバイへ流入してきました。当時、すでにイギリス臣民(British subjects)として安定した地位を築いていたサルセツ島のカトリック教徒たちは、

後から来た「ポルトガル臣民」であるゴア系住民と自分たちを明確に区別する必要に迫られました。

1887年、ヴィクトリア女王(Queen Victoria)の即位50周年(Golden Jubilee)に際し、



彼らは自らを「イースト・インディアン」と名乗りました。それは、自分たちがこの土地の正当な先住民であり、イギリス東インド会社以来の忠実な臣民であることを示す政治的な宣言でもあったのです。

4. 言語の変遷と、宿命としての「英語」

このコミュニティが辿った言語の歴史は、そのまま彼らのアイデンティティの複雑さを物語っています。



もともと、彼らの祖先はポルトガルの影響を受けたコンカニ語(Konkani)を話していました。それが次第に、周辺のマラーティー文化と融合し、「クパリ(Kupari)」と呼ばれるイースト・インディアン・マラーティー(East Indian Marathi)へと変遷しました。これは文法的にはマラーティー

一語を基礎としながらも、多くのポルトガル語彙を内包した「クレオール」的な響きを持つ言語です。伝統的なマラーティー演劇や賛美歌の中には、今もその魂が息づいています。

しかし、現代を生きる彼らが最終的な選択肢として選んだのは、ポルトガル語でも土着語でもなく、「英語」でした。

それは、激変するムンバイという都市で生き残るための「宿命」とも言える選択でした。イギリス統治下で教育を受け、事務職や専門職に就いた彼らにとって、英語は社会的地位の象徴であり、多民族がひしめく都市における共通言語となりました。特にインテリ層にとって、洗練されたイギリス英語(British English)を話すことは、単なるコミュニケーションの手段を超え、自分たちの教養と歴史的正当性を証明するアイデンティティそのものとなったのです。

現代のムンバイで、高層ビルの窓からガオタンを見下ろせば、そこには不思議な光景が広がっています。若者たちは完璧な英語を操り、グローバルな世界で活躍しながら、家に帰れば母がビール瓶に詰めた秘伝の「ボトル・マサラ(Bottle Masala)」で伝統の料理を振る舞います。

彼らが選んだ英語は、自らのルーツであるマラーティーの響きを覆い隠すものではありません。むしろ、複雑な歴史の層(ポルトガル、イギリス、インド)をすべて背負ったまま、巨大な「餅」のような都市を力強く歩いていくための、彼らなりの洗練された「鎧」なのです。



そうは言っても、彼らの文化は単に失われつつある過去の遺物ではありません。現在、歴史的なルーツ、土着語の響き、そしてポルトガル由来の美意識・リズム

感を現代的な感性と融合させた「新しい形の文化」が、若い世代を中心に芽吹き始めています。かつては家庭内や村(ガオタン)の中に閉じられていた伝統的なクパリ語の歌やボトル・マサラの文化を、SNSを通じてデジタル・アートやポップ・ミュージックとして再解釈し、発信する動きが活発化しているのです。これは単なる懐古趣味ではなく、英語を第一言語としながらも、自らの血に流れる多層的なルーツを「ムンバイにしかない洗練されたクールな個性」として誇り、未来へと繋ごうとする、このコミュニティの新たなアイデンティティ文化のアイデンティティの開花と言えるでしょう。

このように、彼らにとって英語を選んだことは「伝統を捨てること」ではなく、「伝統を世界に発信するための翼を得ること」であったと言えるかもしれません。古いガオタンの路地裏から生まれたリズムが、今やデジタルの波に乗って世界中のムンバイ出身者(ディアスポラ)たちを繋いでいます。

5. 独特な音楽の発展

イースト・インディアン・コミュニティの新しいポップカルチャーは、まさに今、YouTubeやSNSを通じて爆発的な広がりを見せています。彼らは伝統的なマラーティー語の方言(クバリ語)や、独特の陽気なリズムを現代の音楽スタイルとミックスさせ、自分たちのアイデンティティを誇らしげに表現しています。

いくつかの具体的な例をご紹介します。

1. 音楽における「マッシュアップ(掛け合わせ)」と「リメイク」

かつてのガオタン(伝統的な村落)で歌われていた素朴な賛美歌やダンスミュージックが、レゲトン(パワフル・レゲエ)、カリプソ(風刺音楽)、あるいは現代的なポップ・ビートと融合しています。

East Indian Calypso Reggaeton Medley 伝統的なメロディをカリプソやレゲトンのリズムで再構築したメドレーです。若い世代が英語とクバリ語を織り交ぜながら歌う姿は、まさに多層的なアイデンティティを象徴しています。



<http://www.youtube.com/watch?v=1rjV36J3ZPc>

Vasaikar Masala | Vasai Traditional Beats ムンバイ近郊のヴァサイ(Vasai)地方の伝統的なビートを現代的なミュージックビデオ(MV)として昇華させた作品。驚異的な再生数を記録しており、コミュニティの枠を超えた人気を博しています。



<http://www.youtube.com/watch?v=yYQe9x76do8>

2. 「東インド人」であることを祝うダンス動画

最近のトレンドは、色鮮やかなリユガティ(Lugra: 伝統的なチェック柄のサリー)を身にまとった若者たちが、

ポップなダンスを披露するショート動画です。

Eastindian Dance Music #EastindiansofMumbai 伝統的なステップを残しつつ、現代のパーティーシーンでも流れるようなアップテンポなダンスミュージックです。



<http://www.youtube.com/watch?v=f7C6ajOio-0>

3. 視覚的な「ポップアート」の動き

映像の中には、以下のような新しい視覚的要素(ポップアートのアプローチ)が随所に見られます。

鮮やかな色彩: ボルトガル風のガオタンの街並みを、さらに強調したサイケデリックで鮮やかな色使いで表現。

ファッションの習合: 伝統的なサリーに、現代的なアクセサリーやスニーカーを合わせるスタイル。

グラフィック: ボトル・マサラの瓶や、ガオタンの十字架をアイコン化したデジタル・イラストなどが、MVやSNSの投稿で多用されています。

こうした音楽やアートの動画を見て、どのような印象を持たれましたか?彼らの「陽気さ」の中に、複雑な歴史を乗り越えてきた強さを感じることができるかもしれません。

彼らの試みは、過去の保存ではなく、伝統の『再起動』としてみるのが可能でしょう。古い習慣を捨てるのではなく、デジタルという新しい方法で、かつての生活の知恵が現代のポップカルチャーとして軽やかに花開かせる。これが、当世風の複数の歴史が重なり合いながら共存する、多面的な未来の生き方なのだと思います。

A Bangkok ADDRESS. IN GURGAON.

BANNG

グルガオンで味わう、
本場タイの美食体験 BANNG



二つ星を
獲得した料理人が監修
Chef GARIMA ARORA (ガリマ・アローラ)



本場タイの味。バンコクの熱気溢れる夜を、そのままに。

BANNGは、タイの豊かな食文化、クラフト、そして躍動感あふれる空気感を融合させたレストランです。タイの伝統にインスパイアされた私たちのメニューは、力強いストリートフードの味わいから、奥行きのある地方料理まで、タイ料理の真髄である「完璧な調和(バランス)」を追求しています。

日が暮れるにつれ、店内は洗練されたダイニングから、バンコクの鼓動を彷彿とさせるエネルギッシュなカクテルバーへと姿を変えます。ここは単なるレストランではありません。眠らない街・バンコクの文化、風味、そしてリズムに浸る、没入型のジャーニー(旅)をお届けします。

BANNG

Unit No. 105, Two Horizon Centre, T-2, Golf Course Rd, Sector 43, Gurugram

Tel: +91-93550-884411 (英語対応)

営業時間: 月~火 12:30~01:00 水~日 12:30~02:00 定休日: なし

ご予約はこちら



配達員の命と尊厳をめぐる攻防: インド政府が即配達に介入

配達員さん、性格イケメンが多いんだよね。

ティルポルル・ティルカズクンドラム・ロード (Tiruporur-Thirukazhukundram Road) 沿いのアムール (Amoor) 村では、湖には珍しい野鳥を観察しようと、毎年この時期に多くのバードウォッチャーたちがやってくる。

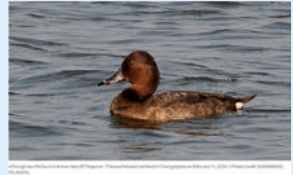
シルダヴォール (Sirudavoor) 湖と、そこから数キロにあるアムール湖ではこの数週間、大群のホシハジロに混じって、チェンナイ近郊ではメジロガモ (lone Ferruginous Duck または Ferruginous Pochard) が観察されていると話題になっている。

今月14日、ホシハジロの群れを観察していたチェンナイ出身のバードウォッチャーらが、メスのメジロガモを発見したことがきっかけで、この記録はeBird*にも掲載された。

いずれも潜水ガモであるホシハジロ (Aythya ferina) とメジロガモ (Aythya nyroca) に関しては、交雑もよく見られることから、バードウォッチャーにもメスの見分けが難しいとされる。

チェンナイ都市圏では、過去には2023年にパリカラナイ (Pallikaranai) 湿地で目撃されていた。

*eBird: コーネル大学鳥類学研究所が運営する世界的な野鳥観察データベースで、観察者が記録を投稿・共有できる市民科学プラットフォーム。



法定速度で走ると『Jai Ho』: ムンバイにインド初の音楽道路

どこかで「ゴッドファーザーのテーマ」を聴いたことがあるな。写真はシーリンクを望む道路からの1枚です。

ムンバイに、インド初の「ミュージカルパス」として、法定速度で走行すると映画『スラムドッグ・ミリオネア』の挿入歌としてアカデミー賞を受賞した楽曲『Jai Ho』のメロディーが流れるスピード防止帯が設置されたという話題を見つけた。

メロディーが流れるスピード防止帯は、世界で5番目の例となる。

ムンバイ自治体 (Brihanmumbai Municipal Corporation, BMC) の担当者によると、ナリマン・ポイント (Nariman Point) とウォーリー (Worli) を結ぶ海岸道路の北行き車線に設置されている。

車両が時速60~80キロで通過すると、車輪の摩擦によって発生する音波により、車内の人が『Jai Ho』のメロディーを聴くことができるという。

これまで、ハンガリー、日本、韓国、アラブ首長国連邦で同様のコンセプトが導入されている。

区間の500メートル、100メートル、60メートル手前に標識が設置され、ドライバーへの注意喚起と、音楽体験に必要な速度を知らせている。

ハンガリーの技術を導入したことから、道路の開通式にはハンガリー総領事も立ち会った。

そういえば、インド人YouTuberさん「WanderDa」さんが、北海道でこの「ミュージカルパス」を楽しんでいたっけな。



バンガロールで「長居」に罰金？

ブネーでも下町の活気あるレストランで楽しい話に花を咲かせていると、
何気に追い出されるもんな。

バンガロールで、一定時間が経過しても席を空けない客に「テーブルチャージ」を導入する案を検討している、という話題を、「NDTV」で見つけた。

バンガロールのホテル経営者らが加入する業界団体「Bruhat Bengaluru Hotel Owners' Association (BBHOA)」では、「食事後も長時間にわたりテーブルを占有する客に対し、500ルピーから1000ルピーの罰金を科す」ことを提案している。

同団体によると、この措置の目的は、主にレストランを不動産取引や政治討論のための「会議室」として利用することを抑制するためである、と述べている。

あるレストランオーナーは、次のようにこぼす。

「3、4人で来て、2/3(ツーバイスリー、3名で2点のドリンクやフードをシェア)とか3/4(同)を注文し、席が空くのを待っている客がいるのに、延々と不動産の話をしている人々がいる。これは日常茶飯事で、何度言っても無駄である。地元民でもあり、揉めるわけにはいかない」。

この提案はまだ初期段階であり、協会は近日中に政府に正式な要望書を提出する予定としている。市内の一部レストランやバーでは、既に「ミーティング禁止」の看板を掲げ始めている。



Yoko Deshmukh
(デシュムク陽子)

asksiddhi - インドをもっと知ろう インド・ブネ在住の英日・日英翻訳者、デシュムク陽子のブログ

インド・ブネ在住歴10年以上の英日・日英フリーランス翻訳者、デシュムク陽子(Yoko Deshmukh)が運営しています。2003年9月30日からインドのブネに住んでいます。本ブログ「ASKSiddhi(アスクスィディ)」は2003年8月より翻訳の訓練を兼ね、インド情報を中心にほぼ毎日更新。ASKSiddhi(アスクスィディ)は、インド・ブネのソフトウェア会社ShimBi Labsが開発し、プログラミングの知識がなくても誰でも簡単にオリジナルなブログを構築できるソフトウェア、「Budo」を使って更新しています。



発行部数
6,000部/毎月



We are Sakura Town



日本の癒しがここに
ある
サクラタウンへようこそ



インド最大級の大浴場が誕生！
サウナも完備！



日本人鍼灸師が
あなたのカラダとココロをケア
ありあけ堂鍼灸治療&マッサージ院

ご家族・カップル・お一人でも
朝から晩まで楽しめる、日本の癒しの空間へようこそ！

サクラタウン内には日本食レストラン、大浴場、プール、ゴルフシミュレーター、
そして日本人の運営する鍼灸治療院と美容院があり、あなたの1日を有意義に過ごせる空間です。



室内で快適な
ゴルフシミュレーター

屋内ゴルフシミュレーター



日本人スタイリストのいる
美容室BochiBochi

美容室BochiBochi



仲間で、家族で楽しめる
全自動麻雀テーブル完備

全自動麻雀テーブル

お問い合わせはSAKURA TOWN受付まで
+91-95995-58948 (英語)

✉ sakura.town@centralpark.in
📍 The Room, 2nd floor, Central Park 2,
Sohna Road, Sector 40, Gurugram 122001



AVALON COURTYARD

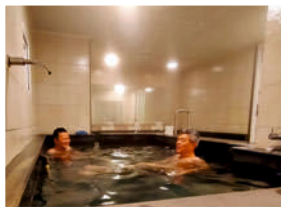
Residences & Suites

日本人向け長期滞在レジデンス

日本人シェフの握る寿司、銭湯風お風呂!

サウスデリー、スルタンプルの隠れたオアシス。

短・中期出張、長期滞在、全てフレキシブルに対応致します。



- * お風呂、サウナ、温水プール、ジム利用無制限!
- * 水・電気・WIFIは勿論、夏クーラー&冬暖房込みで安心。
- * レストラン「愛味」の美味しい和朝食(年間契約の方通常メニュー15%オフ)
 - * 「ハスのシズク」各種マッサージ ‘割引
 - * 手ぶらで入居・退居の気軽さ。
 - * ランドリーサービス

www.avalonhospitality.com



フロントオフィスマネージャー

JATIN

☎ +91-87504-37378 (英語)

(LINE & WhatsApp可 / 英語でのご対応)

✉ gredelhi@avalonhospitality.com



セールスマネージャー&ジャパンデスク

澤江りか

☎ +91-99715-79109 (日本語)

(LINE & WhatsApp可)

✉ japan@avalonhospitality.com

中・長期滞在の御相談、見学等上記にお問い合わせお待ちしております!



アジアの街の味を本格的にお届けするレストラン
アジアのストリートフードを本場の味でお届け

『GONZO GURGAON』 只今営業中！

GONZO - ASIAN TAPAS BAR

THE BOULEVARD, MAGNUM GLOBAL PARK,
GOLF COURSE EXT RD, SECTOR 58, GURUGRAM

ご予約は下記電話番号より承ります。+91-98119-26307 (英語) 定休日なし
月～日 12:30～00:00 (深夜まで営業)

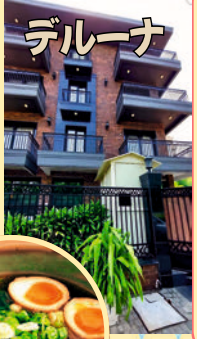
 GONZO.BAR

夢ジャパン
より

新年おめでとうございます

新年おめでとう！
HAPPY NEW YEAR!
2025

マネサール グルガオン カルコダ デルーナ



私たちは、快適な客室と、本格和食レストランでの手打ちラーメンうどん、自家製炭火焼き鳥に加え、パーティールーム&カラオケルーム、ゴルフ練習設備をご用意しています。無制限ランドリーや朝食、ボトルウォーター、アメニティなどの無料サービスで、ビジネスシーンにふさわしい快適さと安心をお届けします。

EMAILS-gurugram@yumejapan.in, manesar@yumejapan.in, kundli@yumejapan.in, gurgaon@delunahotels.in

Contact numbers - 7727011834 (YUME JAPAN GURUGRAM), 9821132140 (YUME JAPAN MANESAR), 9996291831 (YUME JAPAN KHARKHODA), 8130466565 (HOTEL DELUNA)

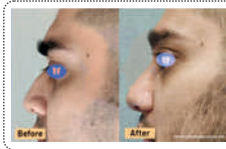


インド・デリー-NCRグルガオンの
形成外科・美容外科医

DR. ANMOL CHUGH

インドでの美容外科において14年以上の経験を持つDr. アンモル・チャグは、患者のニーズに応じたホリスティックアプローチを提供しています。

私たちの本当の患者さん



Dr Anmol Chugh

(アンモル・チャグ)
MBBS, MS - 一般外科
再建手術

- Head, Plastics & Aesthetics Centre, CK Birla Hospital, Gurugram (Delhi NCR)
- Founder, Imperio Clinics, India
- International expert, IMCAS
- Introduced the 'SAFE' technique of Body contouring in INDIA
- Devised 'FRSH' Face approach in cosmetic surgery
- Founder and Chief Editor, PLATICOS (Global Online Journal)



専門分野

- ✓ 美容手術
- ✓ ハイディフィニション 脂肪吸引
- ✓ 乳房美容手術
- ✓ ボディ・コンツアリング手術
- ✓ 乳房再建手術
- ✓ 美容婦人科
- ✓ 顔面美容手術

提供される治療:

ボディトリートメント

- 脂肪吸引治療
- 太もも脂肪吸引手術
- 腕脂肪吸引
- あご脂肪吸引
- 男性乳房症手術
- 腹部整形手術
- マミーメイクオーバー
- 腕リフト手術
- ブラジリアンバットリフト
- 女性性器若返り
- ヒメノプラスティ
- 6/バック腹筋

FACE治療

- 隆鼻術(リノプラスティ)
- フェイスリフト
- アンチエイジング治療
- ボトックスまたは抗シワ注射
- 皮膚充填剤
- バッカルフアット除去
- あごの増強(オーグメンテーション)
- 眼瞼形成(プレファロプラスティ)
- 化学ピーリング
- クマ治療
- えくぼ形成
- 顔面脂肪移植(フレッシュフェイス)
- リップリフト手術
- 唇縮小手術
- 耳介形成術(オトプラスティ)

乳房治療

- 乳房拡大術/インプラント
- 乳房リフト手術
- 乳房脂肪移植
- 乳房縮小手術
- 乳房再建手術
- 腋窩乳房脂肪パッド

ヘア治療

- 毛髪移植
- メソセラピー
- ヘア多血小板血漿療法

皮膚治療

- ほくろ除去
- スキンブースター



Joint Organizing Secretary
of ISAPS Aesurg21



Head, Plastics & Aesthetics Centre,
CK Birla Hospital, Gurugram



International expert, IMCAS



Founder editor of immensely popular
global journal magazine for plastic surgeons.



Member of Indian Association
of Aesthetic Plastic Surgeons

Imperio Clinics by Dr. Anmol Chugh

📍 1st Floor, Garden facing Eros City Square 119-120, Rosewood City Road
(above Axis Bank) Ghasola, Sector 49 Gurugram, Haryana 122018.

📍 1st Floor 10P, Golf Course Road, Sector 28, Chakkarpur, Gurugram - 122009

🕒 月~土 09:00~20:00

完全予約制

☎️ +91-93105-75667 (英語)

✉️ contact@dranmolchugh.com

🌐 www.dranmolchugh.com



PRESTIGE INTERNATIONAL

インドでの病院受診は ジャパニーズヘルプデスクへ

- ・医療費キャッシュレス
- ・病院予約/院内アテンド
- ・医療通訳
- ・健康診断/予防接種など

各種アレンジ可能

ご相談、受診ご連絡は下記までお願いいたします。

インドでの病気やケガの際には、
私たち、ジャパニーズヘルプデスクにお電話ください！

私たちは日本人の皆様が、安心して病院受診ができるよう
「日本人向け医療サポート」を行っております

◆◆サポート内容◆◆

病院紹介、予約、院内同行、医療通訳、お薬手配
健康診断や予防接種のアレンジ等々



ご予約・お問い合わせ(日本語受付/24H) (+91)

グルガオン：981-090-0685 バンガロール：725-910-9670
 デリー：981-847-1190 ムンバイ：987-039-2731
 チェンナイ：887-035-0518 アーメダバード：989-843-0589
 ニムラナ：987-039-2734 シタプール：989-843-0589

海外旅行保険加入で保険対象の場合は医療費のキャッシュレスサービス（弊社で医療費を立替、保険金請求）、通訳や院内アテンドを提供します。サポート費用も保険金請求できますので現地でのお支払いも不要です。

保険未加入、及び保険対象外の場合でも同様に受診アレンジや通訳同行サービスをご利用頂けます(有料)。医療費用はご実費でお願いいたします。

日本人スタッフも病院常駐しています

更に！！

上記サポート費用※が無料になる会員制度（メディカルサポートプログラム）をご用意しております。

▼メディカルサポートプログラムの加入では、



① 受診、薬の受取り
海外駐在員
帯同家族

医療機関



海外法人/支店



② 完成した申請書類受取

本社人事/
健康保険組合



③ 完成した申請書類受取

会員様へ全ての受診において
提携先医療機関での通訳、
アテンドをさせていただきます

海外メディカル
サポートプログラム

損害保険会社



診察予約

症状をお伺いし
専門医の予約を
いたします。

来院

日本語通訳士が院
内をアテンドしてい
たします。

診察

診察時に通訳が
必要の場合は、
ご依頼ください。

検査/薬

検査のご案内、
処方薬のご用意を
いたします。

再診予約

最後に再診予約の
日時を確認し
お伝えします。

保険請求

弊社がサポート
いたします。

いつでもお気軽に
お問い合わせくださ
い。

利用できる主な医療機関のご紹介

【グルガオン】フォルティス【デリー】レインボーチルドレンズ【チェンナイ】アポロオーエムアル【バンガロール】サクラワールド
【ムンバイ】ヒランダニ【アーメダバード】ザイダス【シタプール】ザイダスシタプール【ニムラナ】ニムラナクリニック
他の提携先病院はHPよりご確認くださいませ <https://www.jhd-helpdesk.in/india-hospital-reservation/>



提供

P.I.PRESTIGE INTERNATIONAL India Pvt.Ltd.
PLOT NO. B-64, 3RD FLOOR, SUSHANT LOK I, GURGAON-122002, HARYANA

<お問い合わせ先>

TEL : +91-124-4112272

Email : jhd-ind-ho@prestigein.com



マナン・アガルワル
(Manan Agarwal)

✉ manan.agarwal@krayman.com



菅原久子

✉ hisako.sugawara@krayman.com



松田浩
日本公認会計士

✉ hiroshi.matsuda@krayman.com



アंकール・ベイロリア
(Ankur Bairoliya)

✉ ankur.bairoliya@krayman.com

インドにおける日本系グローバル・ケイパビリティ・センター (GCC)

はじめに

インドは、グローバル・ケイパビリティ・センター (GCC) にとって、世界でも最も重要な拠点の一つとなっています。これらのセンターは、テクノロジー、財務、エンジニアリング、ビジネスオペレーションなどの分野において、多国籍企業を支援しています。インドは、高度な人材へのアクセス、迅速なスケール拡大の可能性、そしてコスト効率の高さといった点で大きな強みを有しています。近年では、日本企業においても、グローバル事業を支援するためにインドにGCCを設立する動きが拡大しています。

当初はコスト削減を主な目的としていましたが、現在ではこの取り組みは長期的な経営戦略へと進化しています。日本企業は、インド拠点のGCCを活用することで、業務効率の向上、イノベーションの推進、そしてグローバルオペレーションの強化を図っています。この傾向は、日本とインドの間における、長年にわたる深く強固なビジネス関係がさらに深化していることを示しています。

インドにおける日本系GCCの存在感の高まり

現在、インドには約85の日本系グローバル・ケイパビリティ・センター (GCC) が存在しており、これはインド全体のGCCエコシステムの約5%を占めています。これらのセンターでは約18万人の専門人材が働いており、規模は着実に拡大しています。2024~2025年だけでも、インド各地で複数の新たな日本系GCCが設立されており、インドの人材力およびデリバリー能力に対する信頼の高まりを反映しています。

業界予測によると、日本系GCCの数は2028年までに約150拠点に増加し、総雇用者数は35万人を超える見込まれています。この成長は、インドが日本企業に

とって最も重要なオフショア拠点の一つであるという地位を、さらに強固なものにしています。

日本企業にとっての戦略的意義

1. 品質を維持したままのコスト効率向上

GCC導入の主要な要因の一つは、インドと先進国との間に存在する大きなコスト差です。日本におけるIT・テクノロジー人材の平均年間コストが約9万米ドルであるのに対し、インドでは約2万5千米ドルにとどまります。これにより、日本企業は高い品質、ガバナンス、デリバリー規律を維持しながら、収益性の改善を実現することが可能となります。

2. 高度かつ拡張可能な人材へのアクセス

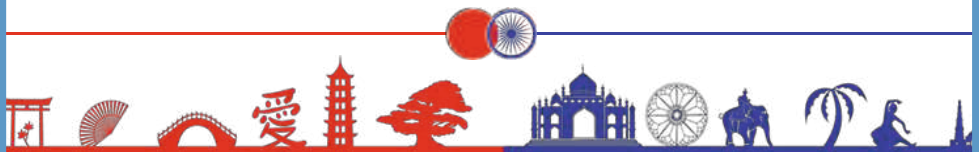
インドは、若く優秀で規模の大きい人材プールを有しており、毎年150万人以上のエンジニアを輩出しています。この人材規模により、日本企業は安定的な業務運営を支えるだけでなく、将来の成長を見据えたチーム構築が可能となります。特に、テクノロジー、データ分析、財務、エンジニアリング分野において大きな強みを発揮しています。

3. 中核・戦略機能への集中

オペレーションや実行業務をインドのGCCに移管することで、日本本社の経営層やリーダーシップは、製品イノベーション、顧客関係の強化、市場拡大、長期的な戦略立案といった、より中核的かつ戦略的な取り組みに集中することができます。

4. グローバル競争力の強化

インドGCCを通じて実現される運営コストの削減およびプロセス効率の向上により、日本企業はグローバル顧客に対してより競争力のある価格設定が可能となり、国際市場における競争優位性を高めることができます。



5. 品質ベンチマークおよび標準化の推進

インドのGCCチームは、多様なグローバル顧客やデリバリーモデルへの対応経験を有しており、業務プロセスの標準化、ベストプラクティスの導入、そして継続的な品質向上を組織全体に展開することを可能にします。

インドにおける日本系GCCは、幅広い産業分野で事業を展開しており、特に将来を見据えた先端技術分野への注力が強まっています。

- **自動車・モビリティ:**電気自動車(EV)、自動運転、組み込みソフトウェア
- **エレクトロニクス・半導体:**チップ設計、システム・オン・チップ(SoC)開発
- **デジタル技術:**AI(人工知能)、機械学習、クラウドプラットフォーム、サイバーセキュリティ
- **製造・産業分野:**スマートファクトリー、自動化、デジタルツイン
- **エネルギー・インフラ:**再生可能エネルギー、電力システム、スマートグリッド
- **金融サービス:**銀行向けテクノロジー、リスク管理、フィンテック・プラットフォーム

取引型・定型的な業務支援から、コアとなるエンジニアリングや製品開発へと役割がシフトしている点が、インドにおける日本系GCCの大きな特徴となっています。

主要拠点およびエコシステム・ハブ

日本系GCCは、主にインドの主要テクノロジーハブ都市に集積しています。

- **ベンガルール:**自動車ソフトウェア、AI、半導体、研究開発(R&D)の中核拠点
- **ハイデラバード:**デジタルエンジニアリング、AI、エンタープライズ向けテクノロジー
- **ブネ:**自動車エンジニアリングおよび製造関連R&D
- **ゲルグラム/NCR(首都圏):**モビリティ、エレクトロニクス、コーポレートサービス

- **チェンナイ:**自動車、エレクトロニクス、産業エンジニアリング

インドにGCCを有する主な日系企業

自動車・モビリティ

- トヨタ自動車
- 本田技研工業(ホンダ)
- 日産自動車
- スズキ
- デンソー
- アイシン
- マツダ

エレクトロニクス・半導体

- ソニー
- パナソニック
- 東芝
- ルネサスエレクトロニクス
- ローム
- キオクシア

IT・デジタル/産業

- 日立製作所
- 富士通
- NEC
- 三菱電機
- オムロン
- 横河電機

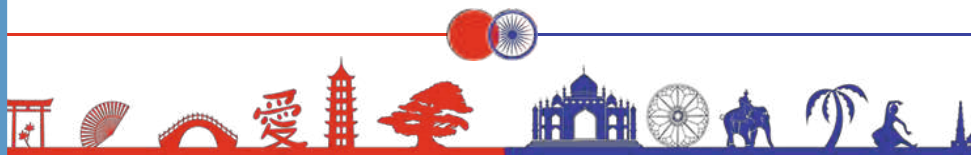
エネルギー・インフラ/重工

- 三菱重工業
- 川崎重工業
- IHI

金融・サービス

- 野村ホールディングス
- 三菱UFJフィナンシャル・グループ
- 三井住友フィナンシャルグループ
- みずほフィナンシャルグループ

クレイマンに関しまして: KrayMan Consultants LLP (KrayMan) は、ゲルグラムに本社を置き、インド全土の日系クライアントにサービスを提供している会計・アドバイザリーファームです。インド進出、会計、保証、税務、規制、トランザクション・アドバイザリー、M&A、法務、人事・給与サービスなどに特化しています。私たちは、勸許会計士(CPA)、会社秘書、弁護士、MBAで構成されるプロフェッショナルチームです。詳細については、弊社ウェブサイト www.krayman.com/jp をご覧ください。サポートが必要な場合は、communications@krayman.com までご連絡ください。





フォーミュラグループは、皆さまにとって
なくてはならぬ存在となれるよう
心をこめたサービスをお届けします。



お住まい & 商業スペース探し

FORMULAの最新アプリ「MobiRelo」からお探しいただけます。信頼のアフターサービスで、充実したインド生活を。



FRRO/FRO全般お手続きサポート

経験ある専門スタッフが確実にご手配。インド各州の法に則り、効率的にお手続きを完了致します。



ドライバー付レンタカー

現在、インド全国で550+台以上の車両を所有。ご家族やお子様、女性も安心してご利用いただけます。



サービスアパートメント

デリー、グルグラム、ムンバイ、スーラト、アーメダバード、ベンガルール、チェンナイにて自社管理の長期滞在型サービスアパートメントをご提供。



お引越しサービス

お荷物や家具の国内移動、オフィスの移転などの際に、大切なお荷物を、最適な状態で運搬するお引越しサービスをご利用ください。



ツアーパッケージでご手配

お一人様からご家族、社員、団体研修旅行までの幅広いツアーパッケージをご要望通りにご提供します。



MobiRelo Technology for Everyone

formulaindia.co.jp



お問い合わせはお気軽に私たちジャパンデスクまで!



長谷川 大海
日本



イシャ ヴィドワンス
ムンバイ



土橋 美由紀
デリー-NCR



ドhillon ティカ スダン
デリー-NCR



ヴィディヤ ジョーン
デリー-NCR



タンヤ エーブル
デリー-NCR



シュリワスティ モハンティ
デリー-NCR

お問い合わせ: [日本語可] +91-99100-13038, +91-96502-99556 | [英語] +91-98181-97782

Eメールアドレス: enquiry@formulaindia.com | ウェブサイト: www.formulaindia.co.jp

デリー | グルグラム | ムンバイ | ブネ | ベンガルール | チェンナイ | ハイデラバード | アーメダバード | スーラト



優れた医療の約束

FORTIS HOSPITAL, MANESAR

350以上のベッド | 95の集中治療室ベッド | 9つの手術室
2つのカテーテル検査室 | 最先端のインフラ | 比類のない臨床専門知識
最先端の技術 | 患者中心のアプローチ
24時間年中無休の救急医療および診断ケア

私たちの専門分野

- ▶ 心臓病学
- ▶ 胸部・心臓外科
- ▶ 神経学
- ▶ 神経外科
- ▶ 整形外科
- ▶ 腫瘍内科
- ▶ 外科腫瘍学
- ▶ 消化器内科および肝臓科学
- ▶ 内分泌学
- ▶ 救急疾患・外傷
- ▶ 腎臓内科および透析
- ▶ 泌尿器科
- ▶ 呼吸器内科および睡眠医学
- ▶ 集中治療
- ▶ 産婦人科
- ▶ 小児科
- ▶ 予防健康診断
- ▶ リウマチ学

PLOT NO. P2, SECTOR 5, IMT MANESAR, GURUGRAM

+91-96540-41308 | +91-90090-01050

FORTIS MANESAR
についての
詳細はこちら





L'OPÉRA

PÂTISSERIE • BOULANGERIE

SALON DE THÉ

クロムン(Cromun)

フランスとインド、それぞれの国を象徴するアイコン「クロワッサン」と「グラブ・ジャムン」が奇跡の出会いを果たしました。L'Opéra自慢のクロワッサンを繊細なキャラメリゼで仕上げ、中には滑らかなパティスリークリームと柔らかなグラブ・ジャムンを閉じ込めました。両国の伝統が織りなす食感と風味のハーモニーを、ぜひご堪能ください。



ヒマラヤ(Himalaya)

フランスの伝統菓子「モンブラン」をインドの視点で再構築した、珠玉のデザート「ヒマラヤ・タルト」。象徴的な山脈の形を模したこのスイーツは、通常用いられる栗の代わりに「ダル(豆)」を使用しています。これは、インドの豊かな大地(テロワール)への敬意を表したものであり、この国が持つ多様で奥深い食文化を表現したものです。フランス菓子の洗練された技法を重んじながら、インドが誇る素材の魂を吹き込む。両国の美意識が共鳴し、新たな一皿が誕生しました。

インデ・ロシェ(Inde Rocher)

「インデ・ロシェ」の核となるのは、ジャガリー(未精製糖)、パフ、蜂蜜、そして塩ピーナッツが奏でる完璧な調和。それらを滑らかなチョコレート・クーベルチュールで贅沢に包み込みました。

サクッとした軽やかな食感と、濃厚なココが織りなす絶妙なコントラスト。インドの豊かな風味に、フランスの洗練された職人技が光る、至福の逸品です

